

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

Soeda
Public
Relations

広報



寿

すばらしい一年に振り返ろう
心よりお祈り申し上げます

JAN.2021

1

No.711

●日本林道協会主催の林道維持管理コンクールで会長賞を受賞した
弓張岳線の展望台から油木ダムと英彦山を望む(詳細は12ページ)

明けましておめでとうございます。2021年丑年の幕開けです。一歩ずつ確実に前進する年です。コロナ禍における人口減少、疲弊する経済、非常に厳しい社会状況に添田町も包まれています。これまで、地道に過去の負の遺産とも言える状況を精算しながら、牛歩ですが進めてきました。これからどうなるんだろうか、どうするのか。このような状況に追い打ちをかけるかのようなコロナ禍社会、ピンチです。しかし、そのピンチをチャンスと変える年となりました。小さなことからコツコツと行ってきた「まちづくり」が花開く年です。やらなければなりません。飾りを付けた牛が、町内を練り歩きます。

多くの人が集まります。NSHK（仮称）をJR飲遊舎ひこさん駅周辺に整備します。（私自身が考えた、グサイ？ネーミングです）家族で楽しめる広場として、ネイチャーランド（自然広場）そえだ・ひこさん・飲遊舎（NSHK）を整備していきます。既存の道の駅、クアハウス周辺をグレードアップ、子どもが木と触れ合う木育施設など自然が体験できる設備を整備できればと考えています。飲遊舎ひこさん駅からは、風を切って走るレールバイクを豊前枥田駅まで走らせ、多くの人が集い活性化することを目指します。周辺の皆さんにもご協力願ひ駐車場の整備もしなければいけません。

建設し、整備するという計画も必要ですが、着実に、まずその準備としてパークアンドライド（駐車し乗り継ぐ）場所として整備しなければなりません。送迎の車の乗り入れや出かけるときの駐車が出来る事で、多くの人が集まる場所として整備すれば、車を駐車して、そこから福岡・北九州の都市へ、そして英彦山へと広がっていきます。また、添田駅から、めんべい添田町工場、重要文化財中島家住宅、中村家、ヒシミツ、花の添田公園、岩石山へと散策できるポイントとして、町民の皆さんはもとより近郊からの寄り付きを便利にし、駅前でのグリーンスローモビリティの貸し出しなど夢を広げていき

ます。定時運行だけでなく、貸し出しも交通体系の中に組み入れるという、従来と違う発想も必要です。添田駅周辺に人が集まり、飲遊舎周辺にも、買い物客や観光客がさらに集まってきてくれるのではと考えます。このように活性化を目指しますが、住んでいる人にとって人口が減少しても生活が守られ、地域に住み続けられる環境整備がなされなければ本末転倒です。添田町に住んでいる皆さんが自由に動ける環境づくりです。安全第一の道路整備、歩道整備は事業主体である県と計画を進め、協議しています。これまでも、飲遊舎周辺の歩道整備などの要望を頂いていますが、この機会を捉え実現に向け、頑張っ



↑11月14日、ひこさん花工房で行われた協働事業「絵本作家 谷口智則さんを招待してのイベント」で披露された谷口先生のライブペインティングによる作品。役場の有志職員と民間が協力して企画しました



→五穀豊穡・牛馬安全を願って、高住神社にまつられている神牛

添田町長 寺西明男



年頭のごあいさつ

謹賀新年

— 2021 —

年頭のごあいさつ



↑ 姉妹町北海道美深町「美深トロッコ王国」のトロッコ列車
(写真提供／美深町役場)



↑ 英彦山で実証実験を行うグリーンスローモビリティー



↑ 彦山駅前を出発する町バス



↑ 飛騨・高山の神通川沿いを疾走するレールマウンテンバイク

↓ 第23回添田町フォトコンテスト 風景部門 秀作作品「やっと出た青空」



興とは表裏一体。これら整備はスピード感が重要です。今後2、3年が一つの勝負です。皆さんとともに「協働」の取り組みで実行していきます。大南林道、深倉林道の開設を要望しています。整備には財政面など多くの課題が山積しています。まずは新緑や紅葉を浴び、散策できる周遊散歩道として開設を要望しており、国の森林管理署には、前向きに対応してもらっています。

津野地区では「小さな拠点」づくりを本格的に進めます。「小さな拠点」とは、小学校区などの複数の集落が集まる基礎的な生活圏の中で、分散している様々な生活サービスや地域生活の場などを合わせ技でつなぎ、人やモノ、サービスの循環を図ることで、生活を支える新しい地域運営の仕組みを作るものです。様々な主体（人）で検討体制を作り、住民の皆さんのニーズ・シーズを把握し、プランを検討、運営する体制を作っていきます。購買や宿泊など収益が期

※シーズ…顧客の求めるニーズに対して、企業が新しく開発、提供する特別の技術や材料のこと。新製品などの開発では、ニーズとシーズのバランスが重要となります

待される事業を組み立てたり、地域内の様々な小さな仕事を組み合わせることで雇用を確保したりする方向での整備でモデル地区としています。

中元寺地区は、中元寺川の流れを基本に農業を中心とした地域として、薬師堂以外にも他地域の人々が関心を持つ歴史・文化・自然を掘り起こし、物販、飲食、情報発信を行えば、より素晴らしい地域になります。その取り組みとして、この1年は津野地区同様、地域の課題解決や個性を活かした地域づくりの協議会設立など計画策定の体制整備を行う必要があります。

今年はスタートダッシュの時です。地域を活性化するため、人口が減少しても生活が守られ、地域に住み続けられる「まち」とする1年です。どうかこの1年が良い年になりますよう「協働」の精神で頑張りましょう。皆様のご理解とご協力、さらなる支援をお願いしまして新年の抱負と挨拶とさせていただきます。

この計画時に目についたのが、国の進める「小さな拠点」整備の事例の一つでした。岩手県北上市口内町地区（人口1510人、493世帯、高齢化率44%）の取り組みです。バス停や病院までの交通手段のない高齢者のために「過疎地有償運送」を実施しようとした際に法人格が必要であったため住民16名でNPO法人を設立。過疎地有償運送、福祉有償運送のほか、日常生活店舗の運営や高齢者の生活支援としての薪割り、除雪などもしています。

高齢化が進み若い人は働きに出ていない。そんな人が地域にいないと反論されるかもしれませんが、この地域でも当初はそうでしたが、1人が2人、3人となっていたのです。行政と地域の皆さんとの「協働」で実現した事例です。

彦山駅前を交通のハブ（中心地）として整備する計画です。ハブになるのかとの指摘もありますが、ハブとなる要素は十分あると考えます。駅

前に新たにバス駐車場を整備することで、英彦山・豊前坊、小石原方面への観光シャトルバスなどの起点となります。駅前広場では英彦山や小石原物産市など観光イベントで利用客の増進を図れることで、地域の活性化にも繋がります。また、終戦直後、彦山駅近くのトンネル内の弾薬庫で大爆発がおこり、多くの犠牲者を出した二又トンネル爆発事故。日田彦山線の歴史の一角として、これを伝える記念館の設置も考えています。

トロッコ列車を彦山駅起点に豊前枿田駅方面まで往復させれば楽しいのではないのでしょうか。この点での需要は多いと専門家も語っており、すでに運行の問い合わせもあります。

英彦山神宮周辺は勿論、駅前の郷土食をはじめ魅力づくりも必要です。皆さんと共に協議、作成中の第六次総合計画（案）に掲げる「協働」です。3年以内にBRTバスを走らせると、JR九州の青柳俊彦社長は言っています。地域振

令和3年度 保育園の園児募集

申込期間 1月12日(火)～22日(金)

●受付場所

- ▶町内の保育園＝役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係。ただし町内保育園へ継続入所の場合は通っている保育園で受け付けます
- ▶幼稚園・認定こども園＝幼稚園に直接、問い合わせください
- ▶町外の保育施設など＝役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係

●入園要件 保護者が次のいずれかに該当

- ①昼間常に家庭の外で働いている。または、パートタイム、夜間、居宅内などで働いている（月48時間以上）
- ②妊娠中または出産後間もない
- ③病気にかかったり、負傷したり、または精神や身体に障がいがある
- ④長期にわたり病気の状態にあるか精神や身体に障

- がいがある同居の親族を常に介護している
- ⑤震災や風水害、火災などの災害の復旧にあっている
 - ⑥求職活動中(起業準備を含む)
 - ⑦就学中である(職業訓練を含む)
 - ⑧虐待やDVのおそれがある
 - ⑨育児休業取得中にすでに保育を利用している子どもがいて、継続利用が必要
 - ⑩その他、上記以外に町長が認める場合
- ※現在入所している園児についても、保育園へ入所申し込みが必要です。
※新規入所または町外保育園への申し込みは、役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係へお願いします。なお、その際は世帯全員のマイナンバーが確認できるもの(通知カードなど)と来庁者の本人確認ができるものを持参してください。

町内保育園

ひかり保育園※休園中
所在地／津野 定員／30人
(☎84-2171)

くるみ保育園
所在地／落合 定員／45人
(☎85-0374)

聖光保育園
所在地／添田 定員／50人
(☎82-0257)

たから保育園
所在地／中元寺 定員／30人
(☎82-4576)

みどり保育園
所在地／庄 定員／45人
(☎82-0605)

真木保育園
所在地／庄 定員／116人
(☎73-3216)

公立保育所

▼ひかり保育園▼たから保育園▼くるみ保育園▼みどり保育園

これからの考え方

- ①指定管理者制度を活用し
- ②新しい保育環境も視野に
- ③添田町だからできる、魅力ある保育施策の展開

中

山間地域を抱える添田町では、長年にわたり公立保育園4園（ひかり保育園「休園中」／たから保育園／くるみ保育園／みどり保育園）を維持し、保育施策を行ってきました。近年、国が実施する保育の無償化などにより、子育て世帯において就労による保育ニーズが高まっていますが、園児の確保については、過疎化、少子化が影響し、非常に厳しくなっています。このような状況から、町では、町内全体の保育事業を将来にわたって確保していくため公立保育を継続し、管理運営

施

については、現在行っている指定管理者制度を活用することに決定しました。施設面では、園児数の減少、小学校の統廃合、保育を必要とする家庭のライフスタイルの変化などを視野に入れた対応が必要です。施設の老朽化は進んでおり、維持管理や近年の異常気象への対応も含め、今後予測される課題を解決する必要があると見られます。子どもたちが一日の大半を過ごす場所として今以上に魅力があり、安心・安全に預けられる施設を目指し、検討を進めたいと考えています。

●添田町第二期子ども・子育て支援事業計画における保育所利用見込数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
2号認定(3～5歳)	124人	113人	114人	110人
3号認定(0～2歳)	83人	81人	79人	77人
合計	207人	194人	193人	187人

●町外保育所利用園児数と町外からの受け入れ園児数の推移

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
町外保育所利用の町内園児数	50人	37人	44人	35人
町外からの受け入れ園児数	44人	47人	55人	68人

指定管理者が決まりました

- ▶指定施設の名称 ひかり保育園(津野)／たから保育園(中元寺)／くるみ保育園(落合)／みどり保育園(庄)
- ▶指定管理者の名称 (一財)添田福祉会
- ▶期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日



↑より良い学校になるよう幅広い意見を聴取するため、添田町立小中学校更新基本計画（案）策定協議会を開催しています

→平成30年度に「添田町立小中学校の明日を考える会」を開催。保護者や地域の皆さんから意見を聞きました



↑現在の計画では、新しい校舎内に給食調理室を設け、小中学校で温かい給食を提供する予定となっています



教育のひろば

小学校統廃合に伴う小中学校建設

Q&A



教育委員会では、町内5小学校の統廃合に伴う小中学校の校舎建設に向けて協議、作業を進めています。今回は、これまでの議論の中から疑問点や現在の状況に至った経緯などをQ&A形式でまとめました。

問 教育委員会学校教育課（☎82-5963）

新しい学校の建設地

問 そえだサン・スポーツランドが建設予定地から外れたのはなぜ？

答 そえだドームやオークホールなど社会教育施設が隣接し、小中学校建設に必要な広さがあり、町有地であることなどを最大のメリットと考えていました。しかし、これらの施設利用者が年間数万人おられ、小中学校を建設した場合の代替地確保が困難であること、校舎建設のため大規模な地質調査が必要であることなどが建設予定地から外れた理由です。

問 学校が建てられるような広い場所はないの？

答 民有地も検討しましたが、土地の取得や費用、整地、期間などの多くの課題があるため、町有地で建設場所を探してきました。添田中学校近くの町体育館周辺は、都市公園区域内のため開発許可が出るを含め時間がかるため、添田中学校敷地を中心に作業を進めています。

問 添田小学校に新しい小学校を建設



しないのはどうして？

答 義務教育9年間を見通した小中連携教育を進めていくため小中学校一体型、もしくは併設型の校舎建設を計画しています。現添田小学校敷地では、面積が十分に確保できないことなどが断念した理由です。

問 添田中学校敷地に、小中学校が同時に建つの？

答 添田中学校敷地も現校舎とグラウンドとの高低差など、さまざまな課題がありますが、敷地の測量調査などによって小中学校舎一体化・高層化すれば建設可能と判断しています。各小中学校とも校舎の老朽化が深刻ですので、速やかに校舎が建築できるよう計画を進めていきます。

問 統廃合後の小学校跡地はどうなる？

答 「添田町立小中学校の明日を考える会」などで、さまざまな意見をいただきました。現時点では未定ですが、今後地域の皆さんと町全体で協議しながら活用方法を検討していく予定です。

目指す新しい学校像

問 スクールバスは出るの？

答 健康な体作りの一つとして、徒歩通学は望ましいですが、歩道の整備などが不十分なところもあります。距離などの基準を設け、地域ごとの児童生徒数や学校の始業時間、巡回コースなどを検討してスクールバスを運行する予定です。

問 学校と地域とのつながりは？

答 教育委員会では町の目指す子ども像を「ふるさと添田町を愛し 夢や希望を実現する かしこさとたくましさ兼ね備えた 人間性豊かな心を持つ子ども」と設定。自分たちの生まれ育った町の歴史や文化を知ること、触れること、考えることが大切です。そのために、カリキュラム（総合的な学習の時間）の中に位置づけ、史跡見学や調査、探索、地域人材の活用などにより、これまで地域が守ってきた行事や文化を児童生徒に伝えていきたいと考えています。

問 1クラスは何人くらいになるの？

答 国の基準では1クラス40人（小1だけ35人）となっています。この基準でいけば現在の中学校は各学年ともに2クラス編制となりますが、町講師を配置することによって3クラス編制、1クラス30人以下になっています。小学校でも原則、この考え方に沿って、クラス替えができる1学年2クラス以上の編制となるよう

にしていきたいと考えています。

問 開校はいつくらい？

答 今年度中に基本計画を議会に提案し、議決後に来年度から基本設計に入る予定です。各学校とも校舎の老朽化が進んでいるので一日も早い開校が望まれますが、現段階では令和7年4月開校を目指しています。

問 新しい学校は「義務教育学校」になるの？

答 学校教育法が改正され、小学校、中学校のほかに「義務教育学校」という新しい学校制度ができました。小・中学校の学習内容を分けずに9年間で学ぶという考え方です。例えば中1の教科の一部を小6で学習することも可能です。また、小・中学校両方の教員免許を持った教員が、小中の区別なく、さまざまな学年の授業を行うこともあります。町では、教員の確保や児童生徒の転出入に伴う課題などから、これまでと同様の小中学校制度を継続します。しかし、

今後は小中学校9年間を見通した教育が大切になります。小中学校一体型の校舎を建設し、児童生徒も教員も相互に協力し合い、刺激し合い、連携していく学校を目指します。

問 建設中、体育の授業や部活動はどうするの？

答 添田中学校の現グラウンドに新校舎を建設予定です。移転後、旧校舎を解体し、グラウンドなどの整備を

進めます。その間、体育の授業や運動部の活動は、添田小学校のグラウンドやそえだサン・スポーツランドを使用することを検討しています。

問 統合しなかつたらどうなるの？

答 現在、津野小学校と落合小学校は完全複式学級で中元寺小学校と真木小学校も今後、複式学級が増えていきます。また、町内の出生数は年30〜40人台で児童数減が学級数減、教員数減となり、学校が今までのようにに機能できなくなっています。子どもたちは、大人も含め多くの人の中で切磋琢磨しながら育っていくことで、自他との関わり方や協力することの大切さ、お互いを高め合うこと、認め合うことなどを学んでいきます。将来の子どもたちのため、



問 小中学校が併設されると何が変わるの？

答 小学校から中学校へと上がる階段は、学級担任制から教科担任制、難しくなる学習内容、思春期といった発達段階と人間関係など、大人が考える以上に高い壁となることがあります。「中1ギャップ」と言われるこれらの課題は、小中学校の質的、物的な連携を強化していくことでスムーズに移行できるようにと考えています。また、小学生とふれあうことによる中学生としての自覚、小学生からは中学生が憧れや目標となることも考えられます。将来を担う子どもたちが同じ校舎で学び、お互いの顔や名前を覚え、深いつながりを作っていくことができると考えています。

●添田町就学援助費交付制度 給食費や学校用品などの 費用の一部を援助します

町 立の小・中学校に在籍する児童・生徒で、経済的な理由で給食費の支払いや学校用品などの購入が困難な生活状況にある世帯に対して、認定要件に該当する場合に費用の一部を援助します。※認定要件の基準額は、世帯構成の人数や年齢などで異なります。また、状況によっては支給できない場合もありますので相談してください。

●受付期間

1月4日（月）～2月12日（金）

※助成限度額など詳細は町ホームページに掲載しています。



問 教育委員会学校教育課教育係
（☎ 82-5963）

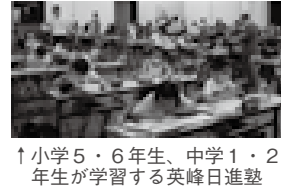
町のあゆみプレイバック2020

夜、星が輝く英彦山。オリンピックイヤーだったはずの2020年は新型コロナウイルス感染症のため予想のつかない出来事に明け暮れました。昨年1年間の添田町での主な出来事をお届けするこのページ。今年は1911年の町制施行から110年となる記念すべき年です。まだまだ新型コロナウイルス感染症は想定外で猛威を振るっています。マスクの着用や消毒、手洗いなどの対策も必要です。2021（令和3）年は丑年。皆さんはどんな1年にしたいですか。広報そえだも至らないところ、不届きな点があるかもしれませんが“全集中”で、そして心頭滅却し、素晴らしい町の1年を届けられるよう頑張ります。

- 1月** 12日／添田町消防出初式
12日／添田町成人式
14日／九州歴史まちづくり
 サミットin日南
17日／添田中学校立志式
24日／小学校二分の一成入式（25日、2月10日）
28日／第3回ソエダみらい会議
- 2月** 8日／名勝庭園鑑賞バスハイクツアーin柳川
12日／第5回日田彦山線復旧会議
15日／第4回ソエダみらい会議
15日／今川流域市町村連絡協議会環境講演会
16日／子どもまつり
22日／英峰塾開講式
25日／日田彦山線に関するJR九州による説明会
 （27日、3月3日）
- 3月** 2日／町内小中学校臨時休業（～23日）
5日／第1回添田町議会定例会（～19日）
12日／添田中学校卒業式
17日／町内小学校卒業式
20日／そえだ公園桜まつり（～4月5日）
20日／駒啼・芝峠線道路災害復旧工事完工
27日／鬼塚・桜木線道路災害復旧工事完工
31日／第4.5回ソエダみらい会議
- 4月** 7日／新型コロナウイルス感染症に係る
 緊急事態宣言発令（～5月13日）
7日／春の交通安全街頭キャンペーン
9日／添田中学校入学式
10日／町内小学校入学式
13日／町内小中学校臨時休業（～5月6日）
8日／第1回添田町議会臨時会
29日／奥山川河川災害復旧工事完工
- 5月** 3日／添田町佐藤知也給付型奨学金決定通知交
 付式
8日／第2回添田町議会定例会（～10日）
25日／日田彦山線に関する経過報告会（～27日）
25日／第5回ソエダみらい会議
30日／本村橋橋梁改築工事完工



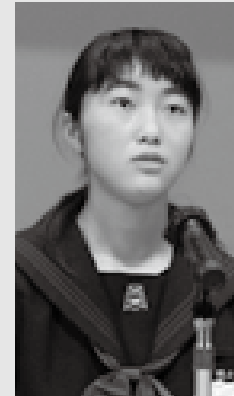
- 7月** 11日／英峰塾開校式
15日／英峰日進塾開校式
16日／第6回日田彦山線復旧会議
20日／第2回添田町議会臨時会
20日／添田町農業委員会改選
21日／第6回ソエダみらい会議
- 8月** 5日／第3回添田町議会臨時会
9日／公民館講座「ドラム教室演奏発表会」
19日／BRT運行まちづくり座談会（10月15日）
26日／第1回小中学校更新基本計画策定協議会
30日／第7回ソエダみらい会議
- 9月** 7日／第3回添田町議会定例会（～18日）
25日／第2回小中学校更新基本計画策定協議会
27日／第8回ソエダみらい会議
30日／「美し、癒し、楽し」庭園ゼミ
11日／名誉公民 天野敏達氏を偲ぶ会
13日／住民と議会のカタリ場～未来会議～（16日）
17日／第9回ソエダみらい会議
23日／第3回小中学校更新基本計画策定協議会
27日／議員定数についての団体との対話（～28日）
30日／第4回添田町議会臨時会
- 10月** 6日／グリーンスローモビリティ実証実験
 （深倉地域）（10日、13日）
7日／油木ダムを美しくする会清掃活動
8日／秋の読書週間イベント理科読体験
 「くうきとあそぼう」
14日／庄地区美化ボランティア彦山川清掃活動
15日／グリーンスローモビリティ実証実験
 （英彦山地域）（21日～23日）
20日／第4回小中学校更新基本計画策定協議会
21日／第36回添田町少年の主張大会
21日／町政出前座談会
30日／第5回添田町議会臨時会
- 11月** 8日／第4回添田町議会定例会（～11日）
12日／みんなでそえだ「団体交流会」
18日／第5回小中学校更新基本計画策定協議会
28日／添田町消防団歳末警戒



↑小学5・6年生、中学1・2年生が学習する英峰日進塾



皆 さんは苦手な人や嫌いな人と、どう向き合っているのだろうか。「うざい」の一言で片付けていないだろうか。小学生だった当時、私には苦手な子がいた。彼は、先生の話を聞かず、へりくつを言い、自由気ままな性格だった。注意を聞かず、私はいつも腹を立てていた。ところが、算数の授業を受けていたときのこと。「教えようか」と彼が声をかけてきた。彼の教え方は分かりやすく、すぐに頭に入ってきた。そんな一面があったのだと驚いた。それから、彼の良さが少しずつ分かるようになった。リーダーシップがとれる、年下の子に優しい、周囲を和ませる。どんなに苦手な人でも、良いところ、自分にはない特別なものがあるのだと気付いた。私たちは、必ず誰かと支え合い、関わり合って生きている。その関係性を絶ってしまえば自分の視野はせばまっていき、小さな世界の中で生きることになるだろう。それは危険なこと。だから私は、「今見えていることだけがすべてではない」と念頭に置いて相手と接している。そうすると、少しずつ見えていなかった部分に気付けるようになり、その人に対する印象も変わっていく。それが、今後相手とどう付き合っていくかにつながると思う。ようやくそう思えるようになった。苦手な相手を素直に認めることは難しい。だが、それは相手を拒む理由になるのだろうか。相手を見つめること。それは、自分のものの見方、考え方、感じ方を見つめ直すこと。父もよく、「相手を変えることはできないけれど、自分を変えることはできる。そうすれば、思いこみから解放され、自分の気持ちが楽になるよ」と言っていた。これから先、どんなに苦手な人と出会ったとしても、周りの様々な意見に耳を傾け、考え続けることで、相手の内面を知ろうとする努力、相手に対する興味は失われないようにしたい。そして、焦らずゆっくり成長していきたい。



最優秀賞
相手を見つめる
添田中2年
城戸 陽伽里さん

※文章は原文のままではなく、主張の主な内容を一部抜粋、要約して掲載していますのでご了承ください。

数分間に込めた大きな思い

第36回添田町少年の主張大会／主催・添田町青少年育成町民会議
昨年の11月21日、添田町青少年育成町民会議（照瀬保道会長）主催の少年の主張大会が、オークホールで行われました。学校生活のことや食育、差別問題などをテーマに、町内小・中学校の代表7人が力強く堂々と発表。審査の結果、添田中2年の城戸陽伽里さんが最優秀賞に選ばれました。



落合小6年
西嶋 美和さん



中元寺小6年
渡邊 絵子さん



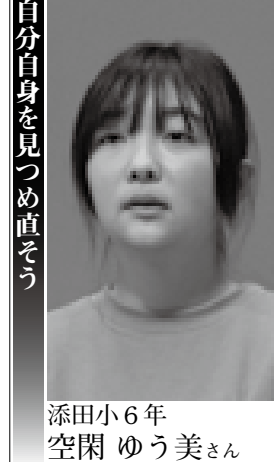
津野小6年
吉川 一徹さん



真木小6年
松嶋 心優さん



添田中1年
松本 琴乃さん



添田小6年
空閑 ゆう美さん



城戸さんは、添田町代表として、2月20日国に田川市で開催予定の田川地区大会に出場します。



英彦山で本格的な冬を迎える準備

鷹巣原高原でススキ刈り

昨年の11月26日から数日かけて、英彦山の中腹標高約800mの鷹巣原高原で、地元の観光協会など地域の皆さん約10人がススキ刈りを行いました。高さ3mほどのススキが、約6haにわたって生い茂った、なだらかな斜面で1列になって草刈り機を操作する皆さん。かつては、英彦山で修業をしていた山伏の住居のかやぶき屋根の材料として使われていたという鷹巣原高原のススキ。植生保護のため毎年本格的な冬が訪れる前に行われており、刈り取った後は雪が降るとソリ遊びなどが楽しめます。



↑草刈り機を使って、3mほどに伸びたススキを刈っていく地域の皆さん

ホームで添田町のお米をプレゼント

居・食・住研究会

農林産物の地産地消や木育などの活動を行う「居・食・住研究会」が昨年12月12日、多くの人に町産の農産物を食べてもらおうと田川伊田駅ホームで添田町のお米を配りました。研究会は福岡県・まちむら交流活動事業として9月から4回にわたり、木工体験やお米のプレゼントなどを行ってきました。この日は、平成筑豊鉄道レストラン列車こと列車の乗客などに3合のお米55袋をプレゼント。研究会の荒木光子さん(添田中)は「添田の農林産物の魅力を多くの人に広めたい」と語っていました。



↑「食べようベジタブル！遊ぼうウッド！」まちとの交流で町の農林産物をPR

↓安全安心なまちづくり協定を締結した田川警察署長と田川市郡8市町村長



ALL TAGAWA で安全、安心な町に

安全安心なまちづくり協定

田川警察署と田川市郡8市町村は、昨年12月7日に田川市民会館で田川地区安全安心なまちづくり協定を締結しました。この協定は「犯罪被害者の支援」「暴力団の排除」「防犯活動」の3つを柱として、関係団体が協力、連携を密にし、対策や情報共有を行うなど「ALL TAGAWA 安全・安心プロジェクト」を推進します。主な取り組みとしては、犯罪被害者等支援条例の制定や公共工事への暴力団介入情報の共有、パトロール用マグネットシートを車両に貼っての見守り活動の実施などとなっています。

↓津野小学校の林業体験は、昨年の10月から12月にかけて3回行われました



シイタケの収穫が今から楽しみです

津野小学校で林業体験

昨年の11月20日、津野小学校3、4年生の児童5人が添田町林業クラブ(小田宣和会長)の皆さんを講師に迎えて林業体験を行いました。まずは、木材の利用体験の一環としてシイタケのコマ打ちに挑戦。児童たちは、クヌギとナラの木にドリルで空けた穴に、シイタケの菌がついたコマを金づちを使って、丁寧に打ち込んでいました。また、竹をノコギリで切断し、自分たちで使う器を作ったり、校庭で育てるツバキやカエデ、ワビスケ、カキ、カリンなどの種をプランターに植えたりしていました。

↓5時間ほどの作業で、長さ約7m、重さ200kgの大注連縄が完成しました



新年を迎えるための大注連縄づくり

英彦山神宮奉幣殿

英彦山神宮で昨年12月13日、新しい年を迎えるための大注連縄づくりが行われ、国指定重要文化財の奉幣殿に飾られました。大注連縄は長さ約7m、重さ約200kgで、地元有志の英彦山神輿会のメンバーなど町内外から約20人が参加。地元の田で採れたわらを使って、3本の大縄を作り、それをより合わせて大注連縄を完成させました。神輿会会長の篠崎盛孝さん(町三)は「きれいな大注連縄ができ、気分も新たに新年を迎えらそう。新しい大注連縄のもとでコロナ退散を祈願したい」と話していました。

↓林道の適切な維持管理に努めていることが認められての受賞となりました



林道の維持が認められ会長賞を受賞

林道弓張岳線

赤村と添田町津野地区を結ぶ弓張岳線が、日本林道協会主催による林道維持管理コンクールで会長賞を受賞しました。弓張岳線は平成12年度から23年度にわたって整備された全長8,851mの広域基幹林道で、中間点付近にある展望台からは油木ダムや英彦山の稜線を眺めることができます。コンクールは、治山・林道工事の施工管理技術の向上や林道の維持管理業務の推進などを目的に行われており、昨年11月19日に東京都で開催された日本林道協会総会において寺西町長に表彰状が手渡されました。

藤下達夫さんが瑞宝単光章を受章

令和2年秋の叙勲

昭和55年から36年間、添田町消防団で災害防止や被害軽減に尽力した元第4分団長の藤下達夫さん(野田)が、秋の叙勲で瑞宝単光章を受章しました。強い信念と責任感を持って常に第一線に立って活動し、平成22年から副分団長、26年からは分団長を務めた藤下さん。「受章は家族はもちろん職場や地域の皆さん、ともに活動してきた消防団員の支えのおかげと感謝している。受章の名に恥じぬように、これからも精進し、健康の続く限り、地域のために尽くしていきたい」と笑顔を見せていました。



↑町民の生命と財産を守るため、強い信念と責任感で活動してきた藤下さん

自分たちで考えたことをみんなで

ソエダみらい会議協働事業

町は現在、まちづくりの最も基本となる計画で行政運営の指針となる添田町第6次総合計画策定に向け取り組んでいます。その一環として開催する「ソエダみらい会議(仮称)」で参加者と語り合う中で「自分たちでできること」のアイデアから生まれた3つの「ソエダみらい会議協働事業」を昨年11月から12月にかけて、参加者が中心となり実施しました。▷集いの場づくりとしての「まちづくり勉強会」▷空き家活用促進のきっかけとしての「空き家ツアー」▷情報交換・交流・対話の場としての「団体交流会」



↑12月5日、町の空き家バンクに登録されている家を巡った空き家ツアー

1月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY

園 役場総務課広報・秘書係(☎82-4000)



しゅんと
月俣 竣斗ちゃん
1月17日生 ③・岩瀬

3歳のお誕生日おめでとう！
これからもたくさん食べてたく
ましく育てね！



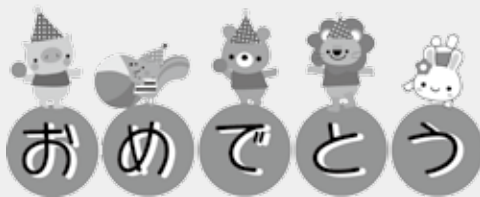
しんば
中富 心絆ちゃん
1月1日生 ③・野田

心絆お誕生日おめでとう♡
これからもスクスク元気に育っ
てね♡

- ①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方
④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内)
⑧保護者の連絡先を下記アドレスまで送信してください。

送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp



新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止に協力を

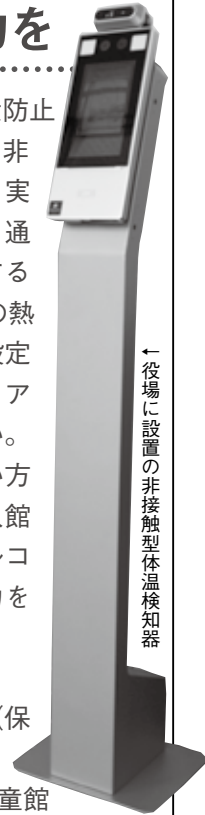
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の施設で来庁時に非接触型体温検知器などによる検温を実施しています。これは、機器の前を通過した人の顔表面から体温を検知する仕組みとなっており、37.5度以上の熱を感知すると警報音が鳴るように設定されています。来庁時は、測定エリアに立って体温測定を行ってください。発熱している方、体調がすぐれない方は来庁をお控えください。また、入館時には、マスクの着用、手指のアルコール消毒などの感染症対策にも協力をお願いします。

●設置場所

- ▷役場庁舎 ▷人材開発センター（保健福祉環境課健康対策係）
▷オークホール ▷町立図書館・児童館
▷道の駅歓遊舎ひこさん
▷英彦山スロープカー花駅

●町バス乗車時はマスクの着用を

町バスに乗車する際は、マスクの着用をお願いします。また、窓を開けての換気やできるだけ間隔を空けて着席するなど“密閉・密接・密集の3つの密”を避ける感染症対策にご協力をお願いします。



←役場に設置の非接触型体温検知器



お得に
介護予防

介護予防ポイントの交換期間は1月から3月までです



介護予防ポイントと 地域お買い物券の 交換を忘れずに

町が行う介護予防事業や老人クラブ活動への参加、介護保険施設などでのボランティア活動をした場合に、一定のポイントがもらえ、地域お買い物券と交換できる介護予防ポイント事業。1月12日から3月31日まで、介護予防ポイント事業で貯まったポイントを町内で利用できる地域お買い物券に交換できる申請を受け付けます。期限を過ぎると交換できませんので、忘れずに手続きをしてください。



●交換期間

1月12日(火)から 3月31日(水)まで

役場開庁時間（土日、祝日を除く 8時30分から17時15分まで）

●持参するもの

①介護予防ポイント手帳 ②印かん

●注意事項

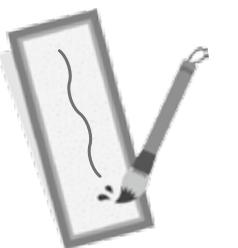
- ▷期限を過ぎると地域お買い物券との交換はできません
▷ポイントがたまっていない人もポイントを新しい手帳に引き継ぐことができますので、新しい手帳と交換してください

●ポイント交換の方法

- ▷役場①番窓口（保健福祉環境課福祉・高齢者支援係）で交換の申請をしてください
▷元気倶楽部や健康体操教室、高齢者パソコン教室、ストレッチ教室、トランポリン教室の参加者は教室時に集めます

園 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係(☎ 82-1232)

文芸歳時記



【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

有貴と沙貴と二人姉妹は迷ひ犬に

アキと名付けて育て来たりき 大塚 富江

夕焼にふるさと想ひ師をおもふ

アワダチソウは黄の風に揺る 五十嵐田鶴

珍しきパイナップル科の苗貰ひ

花咲く時を思ひつつ植う 平井 朝子

コロナ禍に生れし曾孫のすくすくと

写真届きぬ早く会ひたし 荒巻ミサ子

お彼岸に遅れとらじと彼岸花は

井堰に映えて秋風を見す 福富 廣枝

挿し木した菊は見事な大輪に

毎日彩の移ろい楽し 木村 寛子

【短歌 投稿】

計らずも出会いし人々ひと時の

光となりて市井に消えなん 仲摩 直子

一年の巡りし速さ気がつけば

老化と痛みセットの余生 櫻木マサ子

少年時の憧れやまず今もなを

「伊豆の踊子」夢に出でくる 独活山強実

男でも女でもなく「君」らしく

生きてくれたらそれだけで良い 佐藤 直

【俳句 投稿】

師走まで街に溢れるシクラメン

年末に枇杷の花咲き終りたり 寺本 紀子

初空の英彦霊峰や泰然と

ハロウィンや電気仕掛けの魔女叫ぶ 濱田イサオ

百度石の百願洗ふ秋の雨

伊勢村 総 島津余史衣

傘寿過ぎしも渡辺貞夫に酔ふ夜長かな

伊井寸美子 斎藤智寿子

親と子の絆は強し芋の露

天野ユキ海 立花 克明

閑ざるる山荘ばかり草の露

【川柳 投稿】

困った時妻と知恵出し意見出し

習慣が有無を言わせず歩かせる 原田 祥二郎

※天籟通信添田句会は都合により、お休みさせていただきます。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を

園 役場総務課広報・秘書係(☎ 82-4000)

試験・募集

男性参加者募集
IHクッキング教室



- ▼とき 1月28日(木)10時～13時
- ▼ところ オークホール
- ▼内容 IHクッキングヒーターを使って、パスタや鳥のグリル焼き、オニオリングなどを調理します
- ▼講師 山田奈緒美さん(九電ホームアドバイザー)
- ▼対象者 町内在住または在職の男性／定員6人
- ▼参加費 無料
- ▼募集期限 1月22日(金) オークホール
- (☎82-2559)

福岡県介護保険広域連合
会計年度職員採用試験

- ▼試験日 2月7日(日)
- ▼試験会場 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部(田川市)
- ▼対象者 介護支援専門員、保健師、看護師、介護福祉士、社会福祉士のいずれかの資格を持つ人で、普通自動車免許

福岡県公共職業訓練の
施設内訓練生募集



- 田川・小竹高等技術専門学校では、令和3年度の施設内職業訓練生(4月期入校生)を募集します。

新成人の皆さんは忘れずに
国民年金加入手続き



20歳になる誕生月に日本年金機構から国民年金加入の通知、年金手帳、国民年金保険料納付案内書が同時に送付されます。年金手帳は生涯使用することとなりますので大切に保管してください。

なお、国民年金保険料の納付が困難な場合は「学生納付特例免除制度」や「保険料免除制度」の申請手続きをおすすめします。申請を行わないまま保険料が未納になっていると、将来の年金額の減額や障害年金の申請要件を満たさなくなるなどの思わぬ事態を招きますのでご注意ください。また、免除申請の手続きは代理人でも可能ですが、窓口で代理人に対して本人確認を行いますので免許証などの本人確認ができるものを持参してください。※令和元年10月より、厚生年金に加入していない20歳に到達する人は自動的に国民年金に加入するようになりました。



学生納付特例制度

学生本人の前年所得が118万円以下の場合、20歳誕生月から翌年3月まで保険料納付が猶予されます。今年度は、誕生月から令和3年3月までが免除対象期間となります。それ以降継続して免除する場合は令和3年4月以降に役場に来庁し手続きをお願いします。

▶申請に必要なもの ▶年金手帳 ▶印鑑(本人署名の場合は不要) ▶学生証(コピー可) または在学期間の分かる証明書 ※学生証についても在学期間が明記されているものでないと申請不可、通学している学校によっては免除の対象外となる可能性もあります。

保険料免除制度

「申請者本人」や「申請者の配偶者、世帯主」などの前年所得が定められた基準に該当することが必要です。

▶申請に必要なもの ▶年金手帳または納付書など基礎年金番号の分かるもの ▶印鑑 ※失業を理由にする場合は、雇用保険被保者離職票や雇用保険受給資格者証(いずれもコピー可)なども必要です。

☎ 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966)
直方年金事務所 (☎ 0949-22-0891)

要事前予約

添田町子育て支援センター
1月のイベント情報

- マスク作り
新型コロナウイルス感染症対策で手放せなくなったお子さんのマスクを手作りしてみませんか。
○とき 1月15日(土) 10時30分～
○ところ 児童館
○参加費 200円
○用意するもの 裁縫道具
※要事前予約(7組限定)
※材料は支援センターが準備します
- あなたもハッピーになりませんか
「子育て上手は生き方上手」
○とき 1月22日(金) 10時30分～
○ところ 児童館
○講師 梶屋玲子先生(ハッピーカラー主宰、カラー&心理カウンセラー)
「子育て上手は生き方上手」というテーマで、楽しく明るく気持ちが前向きになるようなお話です。お子さんと一緒にご参加ください。妊婦さんの参加もお待ちしています。
※要事前予約(10組限定)
☎ 添田町子育て支援センター (☎ 85-0888)



自衛隊就職説明会

- ▼とき 毎週(土)8時30分～17時30分、(土)祝10時～15時 ※1月1日(祝)～3日(祝)除く(参加無料、予約不要、入退場自由)
- ▼ところ 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所(飯塚市) 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
- (☎0948-22-4847)

北九州視覚特別支援学校
幼児・生徒募集

- ▼入学検査 ▼幼稚園Ⅱ2月19日(金) ▼高等部Ⅲ3月8日(日)
- ▼対象者 ▼幼稚園Ⅲ平成29年

公共職業訓練生(3月生)を募集します

- (☎44-1676) 福岡県立小竹高等技術専門学校 (☎09496-2-6441)
- ▼募集科 ▼田川校Ⅱ電気工学科、自動車整備科、木工家具科、エクステリア左官科、OA事務科 ▼小竹校Ⅱプロگرام設計科、自動車整備科、機械加工エンジニア科、建築科、塗装科、介護サービス科 ※詳しくは、ハローワークに置いてある募集要項、または職業訓練ホームページ(<http://www.fukuoka-kuren.net>)を確認してください。
- 福岡県立田川高等技術専門学校

放送大学4月入学生募集

- 放送大学は、BS放送やインターネットなどで授業を行う文部科学省・総務省所管の通信制の大学です。満15歳以上であれば、1科目から学習できる選科履修生(1年間在学)、科目履修生(半年間在学)として入学できます。
- ▼募集期限 3月16日(火) ※インターネット出願も受け付けています。
- ▼授業料 1万1千円(入学科別) ※詳しくは放送大学福岡学習センターまたは放送大学北九州サテライトスペース(☎093-645-3201)まで問い合わせください。
- 福岡放送大学福岡学習センター (☎092-585-3033)

- 4月2日～平成30年4月1日に生まれた視覚に障害のある幼児 ▼高等部専攻科理療科Ⅱ特別支援学校高等部、高等学校、中等教育学校を卒業した人か、令和3年3月に卒業見込みの人、または学校施行法規則でそれと同等以上の学力があると認められた人
- ▼志願資格 両目の視力が概ね0.3未満の人または視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形などの視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の人で、原則として保護者とともに県内に在住している人。
- ※医師の診断書(本校指定様式)

- ▼受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)
- ▼募集期間 1月4日(土)～2月12日(金)
- ▼入所選考 2月18日(木)／筆記および面接
- 福岡県立小竹高等技術専門学校 (☎0948-22-4988)

お知らせ

新型コロナウイルスの影響による
介護保険料の減免

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の休廃止・失業等で著しく収入が減少し、介護保険料の支払いが困難など一定の要件に該当する場合は、申請により介護保険料の支払いを猶予したり、減免したりする制度がありますので、役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係（☎82-1232）または、福岡県介護保険広域連合総務課収納管理係まで、ご相談ください。

福岡県介護保険広域連合総務課収納管理係

（☎092-981-9071）

2つの添田町応援商品券の有効期限は1月31日☐まで

- ①「添田町がんばろう地域応援商品券」と
②「添田町生活応援商品券」の有効期限は、どちらも1月31日☐です。期限を過ぎると使用でき



業務改善助成金

中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援し、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引き上げを図るための制度です。生産性向上のための設備投資（機械設備、POSシステム等の導入）などを行い、事業場内最低賃金を一定額以上引き上げた場合、その設備投資などを助成します。詳しくは問い合わせください。



☐▽最低賃金・賃金引上げのための業務改善に関する相談☐福岡県働き方改革推進支援セン

税金のあれこれ

納期限が過ぎました
納め忘れはありませんか

☐☐ 町県民税・固定資産税・軽自動車税の納め忘れはありませんか



町県民税・固定資産税・軽自動車税（種別割）の各納期限が過ぎました。

納め忘れのある場合は、早急に役場会計窓口、または町指定金融機関で納めてください。住民課税務・滞納対策係では滞納者に対して、滞納処分（預金の差し押さえ等）などの厳しい対応を行っています。納付書を紛失した場合などは税務・滞納対策係まで問い合わせください。

☐ 役場住民課税務・滞納対策係（☎82-1234）

☐☐ スマートフォンやパソコンからe-Taxで確定申告

スマートフォンやパソコンからe-Taxで申告ができます。e-Tax（国税電子申告・納税システム）は、インターネットなどを利用して、確定申告や申請届出などができる便利なシステムです。【マイナンバーカード方式】マイナンバーカードを利用して、e-Tax申告ができます。※ICカードリーダライタが必要です。

【ID・パスワード方式】ID（利用者識別番号）とパスワードでe-Tax申告ができます。ID・パスワードは、税務署で本人確認を行った後に発行されます。※詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください

☐ 田川税務署（☎44-0430）



なくなりません。また、未使用の商品券は返金（換金）できませんので、早めに利用してください。

☐ 添田町商工会（☎82-0244）

歓遊舎ひこさんの営業時間が変わります

▼営業時間 9時～17時
▼変更期間 1月4日☐～2月28日☐
☐ 道の駅歓遊舎ひこさん（☎47-7039）

マイナンバーカード
時間外窓口を開設します

マイナンバーカードの受け取りや更新を行うための時間外窓口を設置します。
▼とき 1月21日☐17時15分～

ター（☎0800-888-1699）▽支援事業に関する相談（申請先）☐福岡労働局雇用環境・均等部企画課☐（☎092-411-4717）

福岡県特定最低賃金改定

▼業種と金額 ①製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業☐976円 ②電子部品・デバイス・電子回路 電気機械器具、情報通信機械器具製造業☐927円 ③自動車（新車）小売業☐941円 ④輸送用機械器具製造業☐944円 ⑤百貨店、総合スーパー☐889円

▼効力発生日 令和2年12月10日（☐⑤は令和元年12月10日）

※これらに該当しない産業は、

20時、1月24日☐9時～16時

▼ところ 役場住民課戸籍住民係（③番窓口）

※受け取りや更新に必要なもの（本人確認書類など）があります。必ず事前に問い合わせください。

☐ 住民課戸籍住民係（☎82-1233）

英彦山スロープカー
年末年始の運行

▼12月31日☐の運行時間 8時40分～15時10分、22時～3時10分（1月1日以降は通常運行）
▼参道駅の休止 令和2年12月31日☐～1月31日☐

▼幸駅～花駅間 運休中
※新型コロナウイルス感染症対策



福岡県最低賃金（842円）が適用されます。

☐ 福岡労働局労働基準部監督課賃金室（☎092-411-4578）

ひとり親サポートセンター
飯塚ランチに相談を

飯塚ランチでは、ひとり親家庭を対象に、ハローワークと連携した就業支援や養育費相談などを行っています。

▼受付日時 月曜～金曜9時～17時（土曜と第1・第3日曜の9時～16時も受け付け）

▼相談内容 ▽就業支援☐来所相談・出張相談 ▽養育費相談☐電話相談 ▽無料弁護士相談☐養育費相談などの結果、弁護士による助言が必要と判

人の動き

11月末日現在（ ）は前月比

- | | | | |
|------|---------------|-----|-----|
| ●人 口 | 9,373人（-16人） | ●出生 | 3人 |
| ●男 性 | 4,435人（-3人） | ●死亡 | 7人 |
| ●女 性 | 4,938人（-13人） | ●転入 | 19人 |
| ●世帯数 | 4,637世帯（-1世帯） | ●転出 | 31人 |

相談

●心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
1月5日☐、1月19日☐

●補聴器相談（役場ロビー／15時～）
1月8日☐、2月12日☐

●無料法律相談会（福岡法務局田川支局／13時～16時）
1月12日☐、2月9日☐

※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。

☐ 法テラス福岡（☎050-3383-5502）

●こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
1月12日☐（10時～）、1月28日☐（14時～）

☐ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎42-9307）

●女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制）
1月6日☐、2月3日☐（13時30分～16時30分）

☐ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎0948-29-0277）

納期限のお知らせ

●2月1日☐が納期限です

▷国民健康保険税（7期）

☐ 役場住民課税務・滞納対策係（☎82-1234）

▷後期高齢者医療保険料（7期）

☐ 役場住民課保険年金係（☎82-5966）

警察署からのお知らせ

●“緊急時 あわてず あせらず 110番”～110番は緊急電話 相談ごとは☐9110～110番は事件事故の緊急通報専用電話です。警察に対する緊急を要さない相談・要望などは、☐9110（ダイヤル回線は☎092-641-9111）、または田川警察署へお願いします。

11月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
物件事故	14（-8）	122
人身事故	3（+2）	15
死亡者	0（±0）	0
負傷者	3（+2）	20

☐ 田川警察署（☎42-0110）

編集後記

▶明けましておめでとうございます。大人気漫画の最終巻発売日となった昨年12月4日、新聞全国紙5紙の朝刊に全面広告が掲載されました。そのキャッチフレーズを今月号の紙面でも見ることができます。昨年1年間の町の出来事などを振り返るページです。「必ず夜明けはやってくる。人の心が減びることは絶対ない。」今年も広報そえだをよろしく願います。（小林）

生活保護電話相談会

司法書士による生活保護に関する無料電話相談です。

▼とき 1月24日☐10時～16時
▼専用電話番号 0120-052-088（通話無料／全国共通）

※当日のみの専用番号です

ありがとうございます（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼☐加生昭八（桜橋）

○錦風荘へ
▼慰問 ▼伊藤麗子（添田中）▼三九十七子（添田中）▼田代律子（田川市）（令和2年12月14日現在）

●新型コロナウイルス感染症の影響により、広報そえだの掲載内容が変更となる場合があります。ご理解とご協力をよろしくお願いします。



年頭のごあいさつ

賀正

添田町議会 Soeda Town Assembly



添田町議会議長 畠田 勝廣

明けまして

おめでとうございます

令和三年の年頭にあたり、添田町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日頃より町政の発展と議会運営に対し、なお一層のご理解とご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。昨年を振り返りますと、新年早々に国内で新型コロナウイルス感染症の感染が広がり、一年間を通して「コロナ」や「三密」といったキーワードでこの一年が過ぎて行ったような気がいたします。その様な中、添田町議会として、様々な分野においての支援が急務と考え、新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要

望や事業提言を町長に提出いたしました。

また、コロナ禍ではございましたが住民と議会のカタリ場を実施し、対話により町の課題などたくさんのご意見やご提案を聞く事が出来ました。参加された皆様方にお礼を申し上げます。重点課題については今後検討する事としています。

そして、全議員で構成する添田町議会議員の定数調査特別委員会を昨年の三月に設置し協議の結果、次の選挙から添田町議会議員の定数は、現在の十三人から十一人に決定しました。

まだまだ新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。が、令和三年を迎えるにあたり、私共、議員一同、山積する課題に真摯に向き合い、町民の付託に応えていかなければならないと考えています。

終わりに、今年は東京オリンピック・パラリンピックも開催予定です。新しい年が明るく活気にあふれ、皆様にとって実り多い年になりますことを祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

